

ユースボランティア茅ヶ崎 2019 事業報告書



中学生～大学生・短大生・専門生までの人を対象に、(社福)茅ヶ崎市社会福祉協議会と(認定特非)NPO サポートちがさきの共催で、今年 16 回目の実施です。

申込み期間 6/1～7/8

《体験したい! もっとやりたい ボランティア》

オリエンテーション 夏休み前の 7/12(金)18:00～20:00、13(土)15:00～17:00 のどちらかに参加。

ボランティアについての説明・注意事項ほか参加者が体験先を選択し、団体と日程調整などを面談で決定。(参加必須)



7/12 オリエンテーション @農協ビル



受付



体験談



面談の様子

.....



7/13 オリエンテーション @サボセン

受入団体・施設 20

- 生活リハビリクラブ茅ヶ崎
 - (社福)翔の会 萩園ケアセンター
 - (社福)翔の会 湘南鬼瓦
 - (社福)翔の会 ブルーベリー
 - 地域活動支援センター みらまーる
 - (特非)トムトム あいあいクラブ
 - (社福)茅ヶ崎市社会福祉協議会
 - 障害者生活支援センター
 - ぽかぽか保育園
 - (社福)松が丘保育園
 - (特非)ワーコレたんぽぽひろば
 - たんぽぽはうす
 - ちがぼ～ (茅ヶ崎に
 - 冒険あそび場をつくろう会)
 - (特非)赤ちゃんからの
 - アートフレンドシップ
 - 県立茅ヶ崎里山公園倶楽部
 - 三翠会
 - ほのぼのビーチ茅ヶ崎
 - サーフ 90
 - 茅ヶ崎ライフセービングクラブ
 - (特非)湘南市民
 - メディアネットワーク
 - 湘南動物愛護病院
 - (特非)WE21 ジャパンちがさき
 - (認定特非)NPO サポートちがさき
- (順不同)



受付



体験談



面談の様子

体験期間 7/20～9/14

募集チラシを市内の中学・高校の全校に配布できました。

参加人数 143名(過去最高＝中学生 50名、高校生 84名、大学生くらい 9名)

今年は高校生が多かったです。



保育園で



チャリティーショップで



アートと子ども



ビーチクリーン始めよう

カフェ de ボランティア 8/23(金) @サポセン 参加 47名

① 個人のふりかえり・・・思い出しながらめいめいが静かに記載。

- ・障がい者施設:障がいがあろうとなかろうと同じだと思った。施設で働いている人は大変なこともたくさんあるけれど、利用者さんたちの明るさに支えられてここまで仕事が続けられているんだろうと思います。
- ・高齢者施設:コミュニケーションの時間とお手伝いの時間のメリハリをつけるのが難しかった。
- ・保育園:先生はすべてを許す訳ではなく、ダメなことはしっかり教えている。いつも使っている言葉で話すとまねする子もいるので、言葉を選ばないといけない。自分では思いつかない考えや質問に戸惑った。
- ・動物病院:自分の知らないところで、人のためにいろいろやってくれている人がいることに気づいた。
- ・自然保護:雑草取りで、イネとヒエを見分けるのは大変。初めての場所に地図のみで行くのは難しい。

参加して良かった点・・・アンケートから

- ・興味があった活動に参加できた
- ・いろいろなことを知ることができた
- ・人の役に立てた

② グループワーク・・・お茶を飲みお菓子を食べながら、それぞれの体験を語り合うひと時。

お互いの体験を共有し、他者の体験も自分の思いに加えることができました。



夏休み、塾に部活にと忙しいスケジュールの合間を縫って参加したボランティア。

自分が何に関心があるのか、やりたいことは何か、実際申込むことや初対面の方との面談で体験先や日時を決めるというだけでも特に中学生にとっては大きな経験です。

協力する大切さ、仕事の裏側の大変さを改めて感じるとともに参加者一人ひとりにとって、学校や塾だけでは会えない「地域」との接点になり「進路」を考える上での有意義な体験となったようです。

